

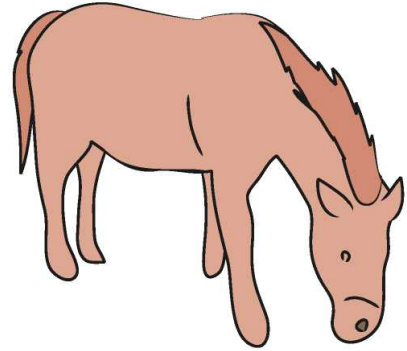
## ○モンゴルで馬インフルエンザが発生!!

### <概要>

- ・モンゴル中央部(トゥヴ県)で発生
- ・418頭中7頭で発症を確認
- ・血清型はH3N8亜型

### <防疫対応>

- ・清浄性確認検査を実施
- ・防疫区域を設定



馬インフルエンザは、咳や鼻汁の飛沫により感染する極めて伝染が早い病気です。

### ～症状～

- 発熱(39～40℃)
- 水溶性の鼻汁
- 乾いた咳
- 食欲低下
- 元気消失

### ～ワクチンをきちんと接種していますか?～

※馬インフルエンザワクチンは、基礎免疫接種だけでは十分な免疫を獲得しにくく、ワクチン抗体の持続期間も短いため、**補強免疫が必要**です。

- ①基礎免疫(初回免疫)：5週間隔で2回
- ②補強免疫：6ヶ月ごと

※過去にワクチン歴のある馬でも感染が確認されていますが、ワクチンを定期的に接種している馬は、ワクチン未接種の馬よりも、明らかに発症率が低く、症状も軽減されることが知られています。

☆☆馬インフルエンザを疑う時は、早めにかかりつけの獣医師にご相談ください☆☆